

産労政第 489 号
令和2年11月20日

県内各商工会議所 会頭 様

埼玉県知事 大野 元裕
(公印省略)

年末年始の行事等における感染防止策について（依頼）

本県の新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の実施については、県民の皆様、事業者の皆様に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本県では、11月18日に1日あたりの新規陽性者数が過去最多の126人を記録しました。また、1週間の新規陽性者数も同日、過去最多の643人となるなど、極めて憂慮すべき状況にあります。

今後、年末年始に向けて多くの人が集まる機会や人の移動が増え、感染リスクが高まる恐れがあります。

つきましては、別添の年末年始の行事等における感染防止の基本について、改めて県内企業やその従業員の方に周知していただき、感染拡大防止に御協力くださいますようお願いいたします。

感染拡大防止は県民の皆様、事業者の皆様お一人おひとりの取組にかかっています。感染拡大防止と、社会・経済活動を両立させるためにも、御協力をお願いいたします。

担 当 産業労働政策課 商工団体担当
電 話 048-830-3721
メー ル a3710-02@pref.saitama.lg.jp

年末年始の行事等における感染防止策の呼びかけについて

年末年始に向けて多くの人が集まる機会や人の移動が増加することを踏まえて、以下のとおり、県民の皆様等に呼びかける。

記

<基本的なお願い>

- ☆ 年末年始も3密（密閉、密集、密接）の回避を

- ☆ マスク着用、手洗い・手指消毒など基本的な感染防止対策の徹底を

- ☆ 冬こそ室内の換気と一定湿度の確保を

- ☆ 国の接触確認アプリと埼玉県LINEコロナお知らせシステムのダブル活用を

- ☆ お出かけの際は、できるかぎり人混みを回避し、発熱等の症状がある場合は控えて

- ☆ 旅行は時期を分散し、大晦日や正月三が日は、できれば家でゆっくりお楽しみを

- ☆ 各企業におかれては、従業員の皆さんの休暇分散取得にご協力を

<行事やイベントごとのお願い>

1 忘年会・新年会（クリスマスパーティー、カウントダウンパーティーなどを含む）

- ◆ 感染症対策が十分にとられていない施設の利用回避
- ◆ 大人数・長時間での開催は自粛（終わりの時間を決めて）
- ◆ 料理は“大皿”や“直箸”は避けて
- ◆ 対面を避けた配席、一定の間隔を確保
- ◆ 大声での会話や発声は控えて
- ◆ お酒はほどほどに
- ◆ 感染防止対策を徹底できない場合、実施を自粛

2 帰省・旅行

- ◆ 帰省・旅行をする場合は、いつも以上の感染症対策を
 - ◇ 特に高齢者への感染に注意
 - ◇ 正月三が日を避けるなど時期を分散し、家族など小規模で
 - ◇ 大人数での会食・飲み会は自粛
 - ◇ 「新しい旅のエチケット」に留意
- ◆ 上記の対応が難しい場合は、オンライン帰省を含め、慎重に検討
- ◆ 発熱等の症状がある方は、くれぐれも帰省・旅行を控えて

3 初詣・除夜の鐘

- ◆ 正月三が日にこだわらない分散参拝を
- ◆ ソーシャルディスタンスを保って
- ◆ 大声での会話や発声を控えて
- ◆ 境内での飲食や食べ歩きは控えて（お持ち帰りを）
- ◆ お神札やお守りは授与所が空いている時に
- ◆ 事前にホームページ等で混雑状況の確認を
- ◆ お出かけの際は、お酒はほどほどに

4 成人式

- ◆ 会場や周辺では、密にならないように
- ◆ 式の前後も、大声での会話や発声を控えて
- ◆ 式後の交流（会食・飲み会）は、大人数・長時間を避けて

5 マラソン大会などのスポーツ大会

- ◆ 選手同士が密にならないように
- ◆ 着替え場所等での3密の回避
- ◆ 応援の際は、密にならないようにし、大声での声援を控えて
- ◆ 大会後の交流（会食・飲み会）は、大人数・長時間を避けて

6 初売り

- ◆ 売り場や開店待ちの列が密にならないように
- ◆ 必要に応じて、入場制限を実施
- ◆ ネット販売の利用も

7 賀詞交歓会など

- ◆ 会場が密にならないように
- ◆ なるべく短時間で開催
- ◆ マスクを着用、できるだけ飲食の提供は控えて
- ◆ 大声での会話や発声を控えて
- ◆ 仕事初めの行事はリモートなどの活用を